

## 「2019年度大会資料支部統合版」 支部Newsletter

### 【北海道支部】

#### ◎第64回大会予告

日本英文学会北海道支部第64回大会が、2019年11月30日(土)に北海道大学人文社会科学総合教育研究棟(札幌市北区北10条西7丁目)において開催されます。会員の皆様におかれましては、奮ってご参加ください。また、懇親会出席への申込みもお待ちしております。詳細は本冊子所収のプログラムをご覧ください。

#### ◎電子メールアドレス登録について

北海道支部事務局では、会員の皆さまに電子メールアドレス登録のご協力をお願いしております。支部からの連絡は、原則として電子メールを通して行っております。まだ登録されていない会員、あるいはアドレスに変更が生じた会員におかれましては、速やかに事務局(hokkaido@elsj.org)にご連絡のほどよろしくお願い申し上げます。

#### ◎支部事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。  
〒069-8501 江別市文京台緑町582番地  
酪農学園大学 藤田佳也研究室内  
日本英文学会北海道支部事務局  
[TEL/FAX] 011-388-4704  
[メールアドレス] hokkaido@elsj.org  
[ホームページ] <http://www.elsj.org/hokkaido/>

(文責 藤田佳也)

### 【東北支部】

#### ◎第74回支部大会開催予告

第74回東北支部大会が、2019年11月23日(土)に、東北学院大学土樋キャンパス・ホーイ記念館で開催されます。詳細については、この統合プログラムをご覧ください。なお、懇親会については、10月下旬を目処に東北支部会員の皆さまにご案内を別送する予定です。

#### ◎『東北英文学研究』第10号について

今年は5本の投稿がありました。6月29日の編集委員会にて投稿論文の審査を終え、審査結果が編集委員会の審査所見とともに投稿者に送られました。修正論文の受付を8月18日までとし、その再審査が9月上旬に行われ、最終的に第10号に掲載される論文が決定されます。

#### ◎『東北英文学研究』第11号原稿募集

『東北英文学研究』第11号の原稿を募集しています。締切は2020年4月30日です。支部ホームページ(<http://www.elsj.org/tohoku/>)にある投稿規程をご覧ください。事務局(tohoku@elsj.org)宛に奮ってご応募ください。支部ホームページより、論文のテンプレートとカヴァーレターをダウンロードしてお使い下さい。

会員の皆様におかれましては、東北支部の機関誌である『東北英文学研究』を研究成果発表の場として積極的にご活用いただけたら幸いです。

以上(文責 竹森徹士)

### 【関東支部】

#### ◎関東支部第17回大会(2019年度夏季大会)報告

日本英文学会関東支部第17回大会(2019年度夏季大会)は、2019年6月15日(土)、東洋大学白山キャンパスにて開催されました。研究発表4本、シンポジウム2本という充実した内容で、当日は雨天の中90名ほどの会員にご参加いただきました。開催校の皆様、および大会準備委員の皆様のご尽力に感謝いたします。

#### ◎関東支部第18回大会(2019年度秋季大会)予告

日本英文学会関東支部第18回大会(2019年度秋季大会)は、2019年10月13日(日)、上智大学四谷キャンパスにて開催されます。詳細については、支部大会資料統合版のプログラムをご覧ください。

#### ◎『関東英文学研究』第12号について

『関東英文学研究』第12号の応募を2019年5月15日に締切りました。投稿数は11本ありました(英文学10本、米文学1本)。編集委員会を7月7日(日)に開催し、評価を取り纏めました。審査結果は同月中旬に投稿者に通知いたしました。

### ◎理事会報告

2019年3月27日(水)に、立正大学品川キャンパスにおいて2018年度第3回理事会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2019年度理事会
2. 2019年度の大会
3. 2019年度編集委員会
4. 2019年度大会準備委員会
5. 2019年度日本英文学会関東支部事務局
6. 2019年度関東支部予算書
7. 関東支部出版事業
8. 関東支部の理事選挙

2019年6月15日(土)に、東洋大学白山キャンパスにおいて2019年度第1回理事会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2019年度の大会
2. 2019年度投稿論文
3. 2018年度事業報告・決算
4. 2019年度大会プロシーディングズの電子化

2019年度の日本英文学会関東支部理事は以下の通りです。(敬称略・50音順)

支部長・本部理事

阿部公彦(東京大学)

副支部長

奥聡一郎(関東学院大学)

本部理事

原田範行(慶應義塾大学)

本部監事

斎藤兆史(東京大学)

本部評議員

後藤和彦(東京大学)

他の理事

新井潤美(東京大学)、アルヴィ宮本なほ子(東京大学)、遠藤不比人(成蹊大学)、大石和欣(東京大学)、大串尚代(慶應義塾大学)、越智博美(一橋大学)、川端康雄(日本女子大学)、近藤弘幸(東京学芸大学)、秦邦生(青山学院大学)、武田将明(東京大学)、田尻芳樹(東京大学)、寺澤盾(東京大学)、中井亜佐子(一橋大学)、冬木ひろみ(早稲田大学)

2019年度の日本英文学会関東支部事務局員は以下の通りです。(敬称略)

事務局長

佐美真理(東京藝術大学)

事務局長補佐

竹内理矢(明治大学)

理事会書記

佐久間千尋(首都大学東京)

編集委員会書記

笹川 渉(青山学院大学)

大会準備委員会書記

溝口昭子(東京女子大学)

ウェブ担当

小島尚人(法政大学)

### ◎編集委員会報告

2019年4月27日(土)に、早稲田大学戸山キャンパスにおいて2019年度第1回編集委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 本年度の編集方針・校正スケジュール
2. 投稿規定の確認
3. 優秀論文賞・新人奨励賞(村山賞)の選考方法
4. 委員の任期
5. 特別寄稿論文の依頼・審査手順

2019年7月7日(日)に、青山学院大学青山キャンパスにおいて2019年度第2回編集委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 投稿論文査読結果・審議
2. 特別寄稿論文査読結果・審議
3. 「顧問制度」advisory boardの設置について
4. 2020年度の特別寄稿論文の依頼手順
5. 2020年度の投稿規定
6. 2020年度編集委員会スケジュール変更について

今年度の編集委員は以下の通りです。(敬称略・50音順)

編集委員長

近藤弘幸(東京学芸大学)

副編集委員長

高岸冬詩(首都大学東京)

副編集委員長

波戸岡景太(明治大学)

副編集委員長

石黒太郎(明治大学)

## 編集委員

麻生えりか(青山学院大学)、井上麻未(聖路加国際大学)、猪熊恵子(東京医科歯科大学)、小川公代(上智大学)、梶原照子(明治大学)、北川依子(東京工業大学)、斎藤弘子(東京外国語大学)、阪本久美子(日本女子大学)、笹川浩(中央大学)、佐藤和哉(日本女子大学)、杉藤久志(日本大学)、竹内美佳子(慶應義塾大学)、中谷崇(横浜市立大学)、深瀬有希子(実践女子大学)、藤村希(亜細亜大学)

## ◎大会準備委員会報告

2019年4月27日(土)に、早稲田大学戸山キャンパスにおいて2019年度第1回大会準備委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2019年度副委員長(2020年度委員長)の選出
2. 今後の大会企画担当
3. 2019年度夏季大会
4. 2019年度秋季大会
5. 2020年度夏季大会シンポジウム企画
6. ワークショップ(復活させるかどうか)

2019年6月15日(土)に、東洋大学白山キャンパスにおいて2019年度第2回大会準備委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2020年度の新規委員の決定手順
2. 今後の大会企画担当
3. 2019年度秋季大会
4. 2019年度秋季大会特別講演
5. 2020年度夏季大会
6. シンポジウム名称について

今年度の大会準備委員は以下の通りです。(敬称略・50音順)

大会準備委員長

冬木ひろみ(早稲田大学)

副委員長

岩永弘人(東京農業大学)

大会準備委員

今井純子(順天堂大学)、川崎明子(駒澤大学)、木谷巖(帝京大学)、久世恭子(東洋大学)、佐藤里野(東洋大学)、田代尚路(大妻女子大学)、古屋耕平(神奈川大学)、牧野理英(日本大学)、横本勝也(上智大学)、吉田要(首都大学東京)

## ◎事務局よりご連絡

1. 2019年度より日本英文学会の『大会Proceedings』は冊子体での発行を廃止し、ウェブ上でのみ公開する電子版(PDF版)へと移行されました。それに伴い「関東支部大会Proceedings」を関東支部HPにて公開しております。第16回大会(2018年度秋季大会)は5本の研究発表と1本のシンポジウムが掲載されていますので、ぜひご覧ください。それ以前のプロシーディングズにつきましては、既刊の冊子体をご覧ください。
2. 関東支部理事選挙に関し、昨年度より新たな選挙方式を採用し、投票率の改善をはかっております。理事選挙は支部会員の皆様の声を学会運営に生かすための貴重な機会です。投票へのご協力をお願い致します。次の選挙は2020年度におこなわれます。
3. 『関東英文学研究』の論文投稿数について、ここ数年は徐々に増加傾向にありますが、6年前に比べればまだ半数以下に留まっています。英文学、米文学、英語学、英語教育学など、さまざまな分野および領域の横断にも対応しています。優秀な論文には、新人奨励賞・優秀論文賞を授与しています。若手の方もどうぞ積極にご投稿ください。次号の締切は2020年5月15日の予定です。投稿規程については最新の『関東英文学研究』もしくは関東支部HPの「編集委員会」のページをご参照ください。
4. 関東支部では、会員の皆様に向けたメールマガジンを発行しております。現在のところ会員の約3分の1の方が登録されています。支部大会等の情報を確実に入手できるだけでなく、関東地区で開催される、英米文学・英語学・英語教育学関係の学術イベントの情報もご覧いただけます。登録の手続きは、メールで関東支部事務局(kanto@elsj.org)宛にお名前と配信希望をお知らせいただくだけです。また、会員各位の企画した学術イベントを、メールマガジンで告知することも可能です。ご希望の方は、同じくメールで関東支部事務局宛に詳細をお知らせください。
5. 関東支部では、中学校、高等学校を対象に、支部会員を英米文学／英米文化に関する講演や授業に講師として派遣しています。講演や

授業をご希望の中学校、高等学校、教育委員会関係者の方々は、ぜひ関東支部事務局(kanto@elsj.org)までご連絡ください。学会として協力が可能であると判断した場合には、学会で講師の斡旋、依頼を行い、さらに、講師派遣に関わる講演料を基金から支出します。詳しくは、支部HPの「講師派遣事業」のページをご参照ください。

以上(文責 侘美真理)

## 【中部支部】

### ◎支部長挨拶

2018年4月に三重大学が事務局を担当してから2年目に入りました。様々の煩雑な仕事に戸惑いつつ何とかやってこられたのはひとえに会員の皆様のご協力とご支援の賜物と感謝している次第です。この間に起こったいくつかの重要な決定や変更についてお知らせしておきます。

(1) 2025年度までの事務局担当校：三重大学のあとの事務局(2020-2021年度)は岐阜大学+椋山女学園大学と決まっていますが、2022年度以降は未定でした。そのため、ワーキンググループを設置して検討を重ね、2022-2023年度は愛知学院大学、2024-2025年度は愛知淑徳大学に事務局を引き受けていただくことになりました。お引き受けいただいた大学の先生方はじめ、多くの先生方にお世話になりました。心より感謝申し上げます。なお、次回の理事改選時(2020年)には2022年度以降の事務局担当校を考慮する必要があることを申し添えておきます。

(2) 支部大会プロシーディングスの電子化：支部大会における研究発表およびシンポジウムのプロシーディングスはこれまで冊子体で発行されていましたが、2018年度以降は各支部のウェブサイトにて公開する電子版のみとなりました。移行期の2018年度はすでに原稿を締め切り、2019年8月中の掲載を目指して準備を進めています。2019年度以降のプロシーディングスに関しましては、支部大会終了後の12月15日を原稿締め切りとし、ウェブ掲載は翌年の2-3月に行う日程です。投稿要項はウェブサイトの新設された「支部大会プロシーディングス」の頁に記載しており、原稿フォーマットもそこからダウンロードできます。

投稿希望者は投稿要項を熟読の上、規定フォーマットを用いて投稿をお願いします。

近年支部会員数の減少が大きな問題となっておりますが、これは中部支部に限らず全国的な傾向で、支部代表理事の報告によればこの8年間で19%も会員が減少しているとのこと。いかにしてこの減少傾向に歯止めをかけるか、妙案はありませんが、中部支部が担う東海北陸地方における英米文学・英語学の研究拠点としての意義が薄れることはないと思っています。

三重大学事務局は残すところ半年となりましたが、残り期間の仕事を全うし、会員相互の理解と研究の進展に努めてまいりたいと思っております。変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。(宮地信弘)

### ◎『中部英文学』第39号投稿論文審査状況

2件(イギリス文学1件、アメリカ文学1件)の投稿がありました。7月13日(土)に開催された編集委員会において慎重に協議した結果、2件とも不採用と決定されました。

### ◎第71回支部大会

10月26日(土)に三重大学で第71回支部大会を開催します。詳細はプログラムをご覧ください。大勢の皆さまのご来場をお待ちしております。

### ◎つねに最新の会員情報をお知らせ下さい

氏名、住所、メールアドレス、勤務先、職位等の異動があった場合は、速やかに本部事務局と支部事務局にご連絡ください。また、メールアドレス未登録の方は、投稿や研究発表応募に電子メールを使用することが標準となっておりますので、ぜひともご登録をお願いいたします。いただいた個人情報は、中部支部の連絡業務以外には使用しません。

以上(文責 小田敦子)

## 【関西支部】

### ◎機関誌『関西英文学研究』第13号について

来年1月の発行に向けて、現在編集作業中です。本年度の編集委員は、【イギリス文学部門】栗野修司(佛教大学)、大貫隆史(東北大学)、金

津和美(同志社大学)、竹山友子(関西学院大学)、藤澤博康(近畿大学)、溝口薫(神戸女学院大学)、山本薫(滋賀県立大学)、横内一雄(関西学院大学)【アメリカ文学部門】小林久美子(京都大学)、坂根隆宏(関西学院大学)、西山けい子(関西学院大学)、藤井光(同志社大学)【英語学部門】五十嵐海理(龍谷大学)、森川文弘(姫路独協大学)、山田一美(関西学院大学)、米倉よう子(奈良教育大学)の計16名(敬称略・分野別五十音順)。委員長は栗野修司、副委員長は横内一雄の各氏です。

機関誌には全部で7編の投稿があり、掲載論文と奨励賞論文について現在審査中です。特別寄稿論文執筆者は、吉川朗子(神戸市外国語大学)、山本秀行(神戸大学)、寺田寛(大阪教育大学)の各氏、書評「私の一冊」執筆者は、河崎良二(帝塚山学院大学・名)、森慎一郎(京都大学)、楠本紀代美(関西学院大学)の各氏を予定しています。

### ◎第13回支部大会について

12月8日・奈良女子大学での支部大会にむけ4月と7月に大会準備委員会を開催し、目下準備作業中です。本年度の準備委員は、【イギリス文学部門】勝山貴之(同志社大学)、木下由紀子(神戸女子大学)、小島基洋(京都大学)、団野恵美子(大阪芸術大学)【アメリカ文学部門】竹井智子(京都工芸繊維大学)、森本道孝(大阪大学)【英語学部門】寺田寛(大阪教育大学)、吉田幸治(近畿大学)【開催校委員】齊藤美和(奈良女子大学)の計9名(敬称略・分野別五十音順)、委員長は勝山貴之、副委員長は団野恵美子の各氏です。

プログラムについては本誌をご覧ください。なお本大会より託児サービスを実施することになりました。詳細は9月末ごろに関西支部HPにてお知らせいたします。

### ◎支部体制について

2019年4月より以下の新体制で運営しております。

支部長

新野 緑(神戸市外国語大学)

副支部長

水野真理(京都大学)

理事(五十音順)

家入葉子(京都大学)、小澤博(関西学院大学)、金澤哲(京都女子大学)、里内克巳(大阪大学)、

玉井史絵(同志社大学)、新野緑(神戸市外国語大学)、西山けい子(関西学院大学)、水野真理(京都大学)、山田雄三(大阪大学)、若島正(京都大学)

支部長推薦理事(五十音順)

川島伸博(龍谷大学)、廣田篤彦(京都大学)、難波江仁美(神戸市外国語大学)、西谷拓哉(神戸大学)、谷口一美(京都大学)

事務局

事務局長

難波江仁美(神戸市外国語大学)

副事務局長

山田雄三(大阪大学)

会計

大西寿明(神戸市外国語大学)

補佐

中土井智(神戸市外国語大学)

会計監査

西出良郎(奈良女子大学)、  
金津和美(同志社大学)

本部理事

新野緑(神戸市外国語大学)

本部評議員

竹村はるみ(立命館大学)

### ◎事務局

事務局は下記のとおりです。

〒651-2187 兵庫県神戸市西区学園東町9-1

神戸市外国語大学英米学科

日本英文学会関西支部事務局

電子メール：kansai2@elsj.org

ホームページ：http://www.elsj.org/kansai/

(文責：難波江仁美)

## 【中国四国支部】

### ◎中国四国支部第72回大会準備委員会報告

第72回大会準備委員会を2019年6月1日(土)に広島大学霞キャンパスで開催し、研究発表等のプログラム、大会運営に関して協議しました。支部大会に向けて目下準備作業中です。詳細につきましては

しては、本誌掲載のプログラムをご参照ください。

### ◎学会誌編集委員会報告

『中国四国英文学研究』第16号(『英文学研究支部統合号』第十二巻)の編集委員会を2019年7月6日(土)に安田女子大学で開催し、5編の投稿論文の第一次審査を行い、そのうちの1編を掲載可、1編を再審査としました。

### ◎中国四国支部第72回大会の懇親会の参加・不参加について

懇親会参加・不参加のご連絡は中国四国支部のホームページ上で、9月10日から10月10日までにご入力をお願いいたします。不参加の場合もご入力ください。

### ◎特別企画(エクスカッション)についてのご案内

日本英文学会中国四国支部第72回大会特別企画として、大会第二日の10月27日(日)午後、大塚国際美術館(徳島県鳴門市)へのエクスカッションを行います。今話題の、陶板名画を中心とした美術館です。参加費は貸切バスおよび入場料がセットになった特別価格を予定しております。ふるってご参加ください。

詳細は9月上旬より中国四国支部ホームページでご案内いたします。懇親会と同様に、お申し込みは9月10日から10月10日までをお願いいたします。お申し込み多数の場合は先着順とさせていただきます。

### ◎中国四国支部第72回大会期間中における保育サービスの実施

大会期間中に希望者に対して、保育サービス(有料)を行う予定です。保育室利用希望者は中国四国支部ホームページから様式をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ9月10日から10月10日までに事務局(elsjcs@hiroshima-u.ac.jp)にご送付ください。

### ◎支部事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。

事務局長： 榎田 一路(広島大学)  
事務局長補佐： 松本 舞(広島大学)

日本英文学会中国四国支部 事務局  
〒739-8521 広島市鏡山1-7-1  
広島大学外国語教育研究センター  
榎田一路研究室内

TEL/FAX: 082-424-6446

Email: elsjcs@hiroshima-u.ac.jp

HP: <http://www.elsj.org/chu-shi/index.html>

以上(文責：榎田一路)

## 【九州支部】

### ◎九州支部ホームページについて

日本英文学会九州支部のホームページ(<http://kyushu-elsj.sakura.ne.jp>)には、『九州英文学研究』投稿規定、支部大会関連情報、評議会・理事会や編集委員会の議事録、その他の重要な情報が掲載されています。積極的に御活用いただければ幸いです。

### ◎機関誌『九州英文学研究』について

1) 機関誌『九州英文学研究』第35号(『英文学研究支部統合号』第11巻)が刊行されました。イギリス文学1編(徳瀬)、アメリカ文学2編、英語学1編、計4編の論文が掲載されました。

2) 編集委員の宮原一成氏(イギリス文学部門)が2019年3月31日に退任され、後任として宮川美佐子氏(イギリス文学部門)が選出されました。任期は他の委員と同じく2020年3月31日までです。

3) 機関誌『九州英文学研究』第36号(『英文学研究支部統合号』第12巻)の2020年1月発行に向けて、小林潤司編集委員長(イギリス文学、鹿児島国際大学)、早瀬博範副編集委員長(アメリカ文学、佐賀大学)、福田稔副編集委員長(英語学、宮崎公立大学)を中心に、【イギリス文学部門】鶴飼信光(九州大学)、後藤美映(福岡教育大学)、虹林慶(熊本県立大学)、宮川美佐子(福岡女子大学)、大和高行(鹿児島大学)、【アメリカ文学部門】岡本太助(九州大学)、高野泰志(九州大学)、高橋勤(九州大学)、竹内勝徳(鹿児島大学)、【英語学部門】大橋浩(九州大学)、西岡宣明(九州大学)、松元浩一(長崎大学)、山田英二(福岡大学)の計16名(敬称略)からなる編集委員会は、編集委員、

及び、3名の外部審査委員の審査報告に基づき掲載論文と優秀賞論文・奨励賞論文について審議いたしました。投稿論文は、英文学1編、米文学6編、英語学1編の計8編でした。

7月27日の編集委員会にて投稿論文の審査を終え、審査結果が編集委員会から投稿者に送られました。再審査論文の再提出後、9月半ばにその審査を経て、最終的に第36号に掲載される論文が決定されます。

#### ◎第72回(2019年度)支部大会について

第72回支部大会は、2019年10月26日(土)、27日(日)の両日、熊本県立大学で開催されます。「招待発表者3名」を加えた20名の個別発表、3部門3件のシンポジウム、(イギリス文学)“English Literature Education in India, Past and Present, With Reference to the Japanese Experience”(司会、難波美和子)、(アメリカ文学)「女性と文学を政治と法から考える——アメリカ女性参政権承認から100年を期に」(司会、鈴木章能)、(英語学)「これからの英語コーパス研究」(司会、堀正広)、及び、高橋英光氏(北海道大学名誉教授)による特別講演「行為指示表現における動詞と二重目的語構文」が行われます。

支部大会の詳細は、本誌掲載のプログラム、ならびに支部ホームページをご確認ください。

#### ◎支部事務局

令和元年度の事務局は下記にて運営しております。

〒819-0395 福岡市西区元岡744

九州大学基幹教育院大橋浩研究室内

TEL (092) 802-6034

E-mail: [elsj.kyushu.branch@gmail.com](mailto:elsj.kyushu.branch@gmail.com)

HP: <http://kyushu-elsj.sakura.ne.jp>

支部長・日本英文学会理事

大橋 浩(九州大学教授)

日本英文学会評議員

鶴田 学(福岡大学教授)

副支部長

大津隆広(九州大学教授)

『九州英文学研究』編集委員長

小林潤司(鹿児島国際大学教授)

事務局長

田中公介(産業医科大学准教授)

書記(会計)

西村 恵(福岡大学非常勤講師)

書記(大会準備、ウェブ管理、編集)

大塚知昇(九州大学助教)

書記(大会準備、ウェブ管理、編集)

永次健人(九州共立大学講師)

以上(文責：田中公介)